

住みよいまちづくり情報誌

Vol. 60

令和7年9月1日

発行 住みよいまちづくり新莊会
 (水戸市新莊市民センター内)
 (〒310-0036) 水戸市新莊2-11-2
 Tel.029-221-7851

責任者 住みよいまちづくり新莊会
 会長 川又 一郎

編集 新莊会広報部

印刷 常磐総合印刷株式会社
 題字・坂 俊治

ときめき新莊

新莊学区の常住人口	世帯数 2,894	年齢別人口	0～14才 475 (8.8%)	15～64才 2,998 (55.8%)
男 2,637 女 2,737 合計 5,374	(令和7年7月1日現在)	【参考値】	65才以上 1,901 (35.4%)	(令和7年7月1日現在)



7月27日(日)、新莊小学校校庭において新莊夏まつりが開催されました。天候は、昨年同様最高気温35度の猛暑日となりましたが、約2,000人の皆様が汗をかきながら元気に夏まつりを楽しみました。

16:00から開会式と一年生紹介に続き、例年通りの沢山の模擬店と面白いゲームコーナーが一斉にオープンしました。アトラクションでは、ステージで管楽合奏、吹奏楽とこれらのコラボ演奏や、太鼓演技、チア・ダンスが行われました。また、校庭で煙・消火器体験の防火展示が実施され、最後にフィナーレの花火の催しが実施され、19:15で終了しました。



1年生の紹介



主催者および来賓の紹介



ふれあい渡里太鼓の会



水商高チア・ダンス部



茨城高・中 吹奏楽部及び新莊小 管楽合奏部によるコラボ演奏



関東電気保安協会



高齢者クラブ ポップコーン



ステージ前の観客の様子



受付等実行本部



共に生きる



はげみ のぞみ



もつ煮込み



焼き鳥



わなげ



子ども会 くじ引き



焼きそば



サッカーゲーム



射的



女性防火クラブ



ベルギーワッフル



アメリカドッグ



煙体験



消火体験



かき氷



ジュース



フィナーレの花火



夕暮れの会場

新莊会ホームページの紹介

新莊会や関係団体からの回覧等のお知らせをいち早く掲載しておりますのでご利用下さい。

住みよいまちづくり新莊会（略称：新莊会）の事は、水戸市新莊地区のみなさま、関係団体より御座います。このホームページでは、住民の皆様へのタイムリーな情報発信に努めます。

トップページ（お知らせ一覧） 新莊会について 会長あいさつ 役員会（新莊会） 役員会（水戸市市民センター）

トップページ（お知らせ一覧） 新莊会からのお知らせは、こちらに、2025年度 2025.7.27 第1回（令和7年度）新莊まつりの開催（お知らせ）。

名称「水戸市新莊地区地区会 住みよいまちづくり新莊会」

住みよいまちづくり新莊会 検索



※検索のほか、QRコードからもアクセスできます。

荒井 庸平	榎澤 正彦	山部 三位	猿田 仁美	小貴 雅子	三宅 晴美	二宅 二位	袴塚 禮子	佐川 孝之	菅野 俊安	優勝	結果
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	----	----



優勝チームの最終投球

5月18日(日)、新莊市民センターホールにおいて、27名が参加し、今年度一回目のユニカール大会が実施されました。9チームにより2~5試合が実施され、和気あいあいゲームを楽しみました。

令和7年度 第1回ユニカール大会 で和気あいあい



令和7年度 合同総会

新莊市民センターにおいて5月10日、住みよいまちづくり新莊会と社会福祉協議会新莊支部の令和7年度合同総会が、新莊地区町内会長52名を含む関係者80名が出席し、開催されました。

開会のあと、市民憲章唱和、水戸市歌斉唱、川又一郎新莊会長主催者あいさつに続き、高橋靖水戸市長、袴塚孝雄市議員より来賓のごあいさつをいただきました。



高橋 靖 水戸市長挨拶

議事の審議では、令和6年度事業報告、収支報告及び令和7年度事業計画、収支予算が承認されました。役員改選では社会福祉協議会新莊支部役員の定期改選がありました。

最後に、新莊女性の会より、新莊地区各支部の紹介をしていただきました。

来賓

- 水戸市長 高橋 靖様
- 水戸市議員 袴塚 孝雄様
- 水戸市社会福祉協議会常務理事 小泉 直紀様
- 新莊市民センター所長 水越 健一様

社会福祉協議会新莊支部 役員(令和7・8年度)

- 支部長 笹島 隆治
- 副支部長 飛田 美江子
- 理事 天谷 久子
- 袴塚 道隆
- 青山 志
- 川又 健
- 渡邊 委
- 名越 光
- 佐藤 ひろみ
- 仙波 雅江
- 岩淵 延江
- 川村 康子
- 若松 友江
- 松枝 道子
- 佐川 孝之
- 大津 洋
- 小涼 恭
- 飯田 愛子
- 吉成 新一
- 新郡 保一
- 新飯 成
- 新小 瀧
- 新長谷川 泰子

- 監事 新吉 新一
- 会計 新小 瀧
- 新長谷川 泰子

注

新は新役員を示す



新莊女性の会 支部長紹介



合同総会審議風景

第10回水戸黄門漫遊マラソン を応援しよう!

来る10月26日(日)、新莊会は黄門漫遊マラソンの応援を前年通り実施します。多くの参加をお願いします。

- 一 応援場所
大工町旧フクダヤ前〜神応寺〜雷神宮前
- 二 応援時間
8時45分〜9時30分

【9時2分頃(南町2丁目スタート)】

〜最終走者通過まで

令和7年度の主要行事予定

- 新莊夏まつり 七月二十七日(日)
- 福寿のつどい 九月十五日(月)
- 市民運動会 十月十二日(日)
- 歩く会 十一月十六日(日)
- 新莊地区合同新年会 一月十日(土)
- 新莊ふれあいまつり 三月一日(日)



令和7年度新莊女性の会役員

会長 袴塚 禮子
各支部長 (凡例①は第①支部長を示す)

- ① 中山 正恵
- ② 竹貫 純子
- ③ 岩淵 延子
- ④ 小網 静子
- ⑤ 武石 治代
- ⑥ 川村 康子
- ⑦ 打越 伸子
- ⑧ 若松 友江
- ⑨ 仙波 雅江
- ⑩ 南川 佐登子
- ⑪ 大貫 純子

新莊散策

旧町名シリーズ⑦

元山町と寿町

旧町名の元山町と寿町について紹介します。この旧町名の地は、北側が向井町・新大工町・木の折町、南側が常磐町に隣接して位置し、昭和43年に現在の元山町・常磐町・緑町各1・2丁目等に改称されました。(地図参照)

一・元山町

元山町の地は、もとは常磐村に属し、昭和8年3月水戸市に合併され東原町となり、翌9年5月、その一部から元山町の町名が新設されました。

藩政時代、ここに住む人々は、町役を勤めることが大変な



元山町と寿町

ため免除を願い出た結果、慶安四年(一六五二)に郷地(村の地方行政単位)となり、元禄年頃武家屋敷や職人の町として開け始めました。

時宗の神応寺は天正19年(一五九二)佐竹氏により藤沢小路(南町)に建てられ、延宝八年(二六八〇)に、この元山町の地に移されました。

神応寺の隣りにある別雷皇大神は、始め田見小路(大町)にありましたが、その後鷹匠町(梅香)に移り、神応寺と同時期共にこの地に移されました。

別雷皇大神は雨乞い・雷除けの対象として信仰され、「雷神様」と呼ばれ親しまれています。

これら寺院、皇大神は共に、昭和二十年の戦災で本堂、社殿などを焼失しましたが、その後再建、復興されました。

別雷皇大神の鳥居前は、水戸城五ノ郭の堀跡で、千波湖へ流れ

二・寿町

寿町の地も常磐村でしたが、大正末ごろこの堀の一部は埋められ、鳥見町南町へ出る道が出来ました。また、雷神様南側から好文亭表門に至る道路は、偕楽園創設時(一八四一)から、城下から偕楽園に至る道路として使用され、梅並木でした。さらに好文亭表門を通り、吐玉泉の上に到る下り坂は、当時、梅林坂又は梅坂と呼ばれていました。

藩政時代、河和田村への通り筋のため河和田横町、または北の横町(後の北町)に対して南の横町と呼称されました。この地は明治22年に水戸市に編入され、昭和9年河和田横町から寿町に改称しました。

昭和になるとこの町の宅地化が進み、偕楽園の入口でもあったため、公園口としての商店街も形成されました。

この地にある信願寺は、浄土真宗本願寺派に属し、幡谷城(小川町)主の幡谷次郎信勝が、親鸞に帰依して開基した寺といわれ、寺の位置は水戸に來てからも、藤沢小路・寺町・信願寺、河和田横町と賑々として

した。信願寺の本堂などは、幕末の天狗・諸生の戦いの戦火により焼失し、住職が諸生派であったこともあって廃寺とされましたが、明治10年頃再興が許され、現在に至っています。

令和7年度

花壇コンクール

水戸市住みよいまちづくり推進協議会が主催する花壇コンクール審査が、7月22・23日実施されました。新莊地区からは、町内会・自治会の部で砂久保花の会が努力賞、小・中学校の部で新莊小学校が優良賞を受賞しました。表彰式は8月27日、水戸市役所において実施されました。

6月24日 新莊地区花壇コンクール審査会

- 審査対象花壇
- 砂久保花の会
 - 栄町1丁目
 - 株吉田石油水戸SS
 - 新莊小学校



株吉田石油水戸SS



栄町1丁目



砂久保花の会



新莊小学校

編集部委員

川又健志・塩井雅子・岩淵延子